

2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月10日

上場会社名 株式会社アイ・エス・ビー 上場取引所 東

コード番号 9702 URL https://www.isb.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)若尾 一史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 廣瀬 雅也 TEL 03-6775-3270

配当支払開始予定日 – 決算補足説明資料作成の有無:有 決算説明会開催の有無 :無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	売上高		営業利益		益	親会社株主にり 四半期純末	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	27, 719	10. 7	1, 720	△20. 1	1, 742	△20.5	946	△38.9
2024年12月期第3四半期	25, 038	4. 0	2, 153	2. 8	2, 192	2. 3	1, 550	24. 9

(注)包括利益 2025年12月期第3四半期 1,008百万円 (△36.0%) 2024年12月期第3四半期 1,574百万円 (17.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	82. 69	_
2024年12月期第3四半期	135. 69	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	20, 552	13, 930	67. 8
2024年12月期	19, 800	13, 504	68. 2

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 13,930百万円 2024年12月期 13,504百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
2024年12月期	_	0.00	_	54. 00	54. 00		
2025年12月期	_	0.00	_				
2025年12月期 (予想)				55. 00	55. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	即	営業利益経常利益		可益	親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	36, 900	8. 7	2, 660	△5.0	2, 750	△4.9	1, 690	△16.9	147. 73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更:無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年12月期3Q	11, 463, 141株	2024年12月期	11, 437, 521株
2025年12月期3Q	149株	2024年12月期	149株
2025年12月期3Q	11, 452, 012株	2024年12月期3Q	11, 428, 779株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、第3四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1.	経営	営成績等の概況	2
	(1)	当四半期の経営成績の概況	2
	(2)	当四半期の財政状態の概況	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四当	半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1)	四半期連結貸借対照表	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
		四半期連結損益計算書	
		第3四半期連結累計期間	6
		四半期連結包括利益計算書	
		第3四半期連結累計期間	7
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
		(会計方針の変更に関する注記)	8
		(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
		(セグメント情報等の注記)	8
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
		(継続企業の前提に関する注記)	10
		(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、インバウンド需要の伸びが鈍化し、内需においては個人消費が横ばい圏で推移している一方で、企業の設備投資への意思は底堅く、景気は緩やかに持ち直しております。

また、日米関税交渉合意などにより米国の関税政策の過度な懸念は和らいでいますが、追加関税による下振れリスクは引き続き懸念され、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、中期3か年計画「永続する企業へ \sim Drive change to thrive \sim 」の3 つの重点戦略、「人事戦略」、「情報サービス事業戦略」、「セキュリティシステム事業戦略」に取り組み、持続的な成長と企業価値の向上に努めております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高277億19百万円(前年同四半期比10.7%増)、営業利益17億20百万円(同20.1%減)、経常利益17億42百万円(同20.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益9億46百万円(同38,9%減)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(情報サービス事業)

「モビリティソリューション」の携帯端末・56関連は縮小継続でその他組込みへシフト、車載はメーター系を中心に堅調に推移し、売上高は前年同期を維持いたしました。「ビジネスインダストリーソリューション」の業務システムは不採算プロジェクトが発生するもDX関連需要が引き続き旺盛、組込みは既存顧客からの継続受注を中心に順調に推移し、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。「エンタープライズソリューション」の金融は主要顧客を中心に受注が好調、公共は自治体案件を推進し大きく伸長、ITインフラはOA環境移行案件が堅調で、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。「プロダクトソリューション」のMDM・IoTは前期の大口機器販売等の反動で、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。

利益面に関しましては、売上高の増加による調達コスト上昇や不採算プロジェクトによるコスト発生、営業活動の拡大や成長投資に掛かる販売費及び一般管理費の増加を吸収しきれず、セグメント利益は前年同期に比べ減少いたしました。

以上の結果、当事業における売上高は233億84百万円(前年同四半期比9.6%増)、セグメント利益は10億17百万円(同36.5%減)となりました。

(セキュリティシステム事業)

セキュリティシステム事業は、引き続き堅調に推移いたしました。リカーリングビジネスの月額課金高の伸びが 全体の収益底上げに貢献し、セキュリティシステム機器等の販売では顔認証端末等の新しいデバイス販売が堅調に 推移し、リニューアル案件獲得数の増加に貢献いたしました。また、第4四半期に引渡し予定であった物件が前倒 しで売上計上されたこともあり、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。

利益面に関しましては、収益性の高いリカーリングビジネスをはじめとした全般の収益増加が、施工関連外注費や部材仕入価格の高騰による費用の増加を吸収し、セグメント利益は前年同期に比べ大幅に増加いたしました。

以上の結果、当事業における売上高は43億35百万円(前年同四半期比16.9%増)、セグメント利益は6億74百万円(同28.6%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における資産は205億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億51百万円増加いたしました。これは主として建物及び構築物や投資有価証券等の増加額が現金及び預金や受取手形、売掛金及び契約資産等の減少額を上回ったことによるものであります。

負債は66億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億25百万円増加いたしました。これは主として賞与引当金や資産除去債務等の増加額が、支払手形及び買掛金や未払金等の減少額を上回ったことによるものであります。

純資産は139億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億26百万円増加いたしました。これは主として利益 剰余金の増加によるものであります。

なお、自己資本比率は67.8%と0.4ポイント減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2025年8月7日に公表いたしました、2025年12月期の通期連結業績予想より変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

		(単位:日刀円)
	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8, 975	8, 458
受取手形、売掛金及び契約資産	6, 078	6,013
前払費用	195	314
商品	921	1, 097
仕掛品	0	10
貯蔵品	0	0
その他	90	74
貸倒引当金	$\triangle 4$	$\triangle 4$
流動資産合計	16, 257	15, 964
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	608	1, 240
減価償却累計額及び減損損失累計額	△259	△173
建物及び構築物(純額)	349	1,067
土地	354	354
その他	1,090	1,060
減価償却累計額及び減損損失累計額	△760	△513
その他(純額)	330	547
有形固定資産合計	1,033	1, 969
無形固定資産		
のれん	625	532
その他	98	93
無形固定資産合計	724	625
投資その他の資産		
投資有価証券	545	695
長期前払費用	9	15
差入保証金	816	760
繰延税金資産	348	462
その他	65	59
貸倒引当金	$\triangle 0$	$\triangle 0$
投資その他の資産合計	1, 784	1, 992
固定資産合計	3, 543	4, 587
資産合計	19, 800	20, 552

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 296	2, 162
契約負債	171	143
短期借入金	120	120
未払金	1, 453	826
未払費用	195	408
未払法人税等	524	561
未払消費税等	383	333
賞与引当金	28	754
役員賞与引当金	89	49
受注損失引当金	_	258
その他	418	180
資産除去債務	103	_
流動負債合計	5, 785	5, 798
固定負債		
退職給付に係る負債	274	285
役員退職慰労引当金	71	81
資産除去債務	145	438
その他	19	17
固定負債合計	510	822
負債合計	6, 296	6, 621
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 392	2, 410
資本剰余金	2, 996	3, 014
利益剰余金	7, 787	8, 117
自己株式	$\triangle 0$	\triangle (
株主資本合計	13, 176	13, 541
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	202	303
為替換算調整勘定	124	85
その他の包括利益累計額合計	327	389
純資産合計	13, 504	13, 930
負債純資産合計	19,800	20, 552

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

		(中位・日7/11)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	25, 038	27, 719
売上原価	18, 932	21, 284
売上総利益	6, 106	6, 435
販売費及び一般管理費	3, 952	4,714
営業利益	2, 153	1,720
営業外収益		
受取利息	10	13
受取補償金	22	_
受取配当金	25	14
保険配当金	_	0
その他	13	9
営業外収益合計	71	37
営業外費用		
支払利息	0	1
固定資産売却損	8	_
手形壳却損	1	0
和解金	6	-
為替差損	14	5
その他	1	8
営業外費用合計	32	15
経常利益	2, 192	1,742
税金等調整前四半期純利益	2, 192	1,742
法人税、住民税及び事業税	672	956
法人税等調整額	△30	△160
法人税等合計	642	796
四半期純利益	1,550	946
親会社株主に帰属する四半期純利益	1, 550	946

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

(第3四半期連結累計期間)		
		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	1,550	946
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	100
為替換算調整勘定	1	△38
その他の包括利益合計	23	61
四半期包括利益	1, 574	1,008
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 574	1,008

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、当事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によって おります。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理 該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自2024年1月1日 至2024年9月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セク	 デメント	調整額(注) 合計		
	情報サービス	セキュリティシステム			
売上高					
外部顧客への売上高	21, 329	3, 708	_	25, 038	
セグメント間の内部売上 高又は振替高	94	132	△226	_	
∄ +	21, 423	3, 841	△226	25, 038	
セグメント利益	1,602	524	26	2, 153	

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報 (固定資産に係る重要な減損損失) 該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動) 該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益) 該当事項はありません。

- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2025年1月1日 至2025年9月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		調整額(注)	合計
	情報サービス	セキュリティシステム		
売上高				
外部顧客への売上高	23, 384	4, 335	_	27, 719
セグメント間の内部売上 高又は振替高	92	37	△129	_
計	23, 476	4, 373	△129	27, 719
セグメント利益	1, 017	674	28	1,720

- (注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報 (固定資産に係る重要な減損損失) 該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動) 該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益) 該当事項はありません。 (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	184百万円	255百万円
のれんの償却額	_	93